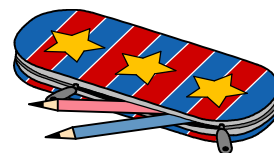




後期定期テスト終了！お疲れ様でした。次のテストは、 入学試験ですね。私立1月受検がはじまっています。

定期テストが終わったばかりですが、受験生にとってはこれからが本番です。早速、私立高校受検が目の前に迫ってきました。(もう終わった人もいます！！) 学校によって、下見の有無や受験日が違います。同じ学校の受検でも、時間や受検会場が違う場合もあります。自分の進路ですので、人任せにするのではなく、自分でしっかりと考えてください。そして、自分を信じ、努力してきた学習や練習してきた面接の成果を遺憾なく発揮してきてください。「入試ハンドブック」や「進路のしおり」P50・51も確認しましょう。先を見通して、自分が“今何しなきゃいけないか”をちゃんと考えて実行してください。



① まずは自分で確認する！



募集要項や受検票、学校ホームページなどに、当日の必要なもの・下見の有無・下見の時間などが記載されていますのでまずは自分で確認しましょう。場合によって、web出願に登録したメールアドレスに、当日や下見に関することが送信されていることもありえますので、メールのチェックもすると良いでしょう。下見がない場合は、自分で交通機関や所要時間を確認すると良いでしょう。

② 携帯電話(スマートフォン)やスマートウォッチは持ち込み禁止

不正を防止するために、公立高校入試ではスマートフォンやスマートウォッチなどの電子機器は一切持ち込み禁止となっています。が、私立高校入試では、ほとんどの学校(私立中高協会札幌支部に加盟する高校)の受検は、携帯電話の持ち込みを認めています。「試験場に入る前に電源を切り、試験が終了し、試験会場を出るまで電源を入れないこと」を統一ルールとしています。ルールをしっかり守ってください。

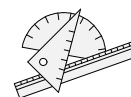


③ 受検票を忘れても…

受検会場に到着して、受検票がないことに気づいても、家に取りに行く必要はありません。それぞれの学校で、誰が受検するかはすべて(受検番号なども含めて)把握しています。

「すみません。受検票を忘れてしまいました。」と会場の先生に伝えてください。何とかなるはずです。

④ 早めの準備を！



当日、慌てることがないように、早めの準備を心がけるのが良いでしょう。また、皆さんは手帳を持っているので、手帳を活用してください。もちろん、先日配布した「入試ハンドブック」も使ってください。



試験日が平日の場合、中学校は「出席停止」になります。前日に下見がある学校は、下見の時間制限がある場合が多いです。その時間に間に合うよう先生と保護者の方と学校を出る「早退時間を確認」しておいてください。当日言うのではなく、早めに担任の先生に相談しに行きましょう。天候の様子もよく考えなければなりません。

また、1月受検の合格発表もほとんど今月中にあります。基本的に帰宅してから、ホームページや郵送物で確認してください。担任の先生に報告することも忘れずに。成果が実を結び『合格』だった場合でも、浮かれずに落ち着いて生活し、まだまだこれから試験本番をむかえる人を温かく応援する気持ちをもってほしいと思います。